

北里大学病院眼科 眼科初診紹介患者事前案内フローチャート

患者様より電話予約センター(042-778-8855)に電話をいただき、受診日をご案内させていただきます(患者様には別紙「北里大学病院 眼科を受診される患者様へ 事前案内サービスのご案内」をお渡しください)。

※10歳以下の斜視弱視については従来通り、紹介元医療機関からの事前予約制となります。

医療機関より当院トータルサポートセンター(病診連携担当)へご連絡ください。

下記の分類に応じて、紹介状を作成していただく際の宛先を記載してください。

【変更点】新たに「屈折矯正手術外来宛て」の項目を追加しました。裂孔原性網膜剥離と数日以内に受診が必要な場合のルールを変更させていただきました(電話による受診相談)。

待機手術などで対応可能な疾患

- ・眼圧コントロール良好にも関わらず、視野障害が進行する緑内障 ⇒ 緑内障専門または庄司信行 宛て
- ・網膜前膜、黄斑円孔など硝子体手術が必要と考えられるもの ⇒ 網膜専門 または 柳田智彦 宛て
- ・白内障、IOL 偏位・亜脱臼など白内障手術に関するもの ⇒ 白内障専門 または 飯田嘉彦 宛て
- ・角膜変性、円錐角膜に対して手術が必要と考えられるもの ⇒ 角膜専門外来 または 神谷和孝 宛て
- ・屈折矯正手術の希望もしくは手術が必要と考えられるもの ⇒ 屈折矯正手術外来 宛て
- ・11歳以上の斜視に対して手術が必要と考えられるもの ⇒ 斜視専門外来 宛て

※随時、混雑状況を確認しながら枠の調整を行っておりますが、各専門外来の混雑状況によっては受診までに1~2か月程度お待ちいただく場合があります。なお、受診後から手術までの待ち期間はこれまでよりも短縮している専門班もあります。(2020/9/17 現在)

“裂孔原性網膜剥離”と“当日もしくは数日以内に受診を要する”緊急性がある疾患

- ⇒ 患者様からの問い合わせではなく、紹介元医療機関から北里大学病院眼科に電話で受診相談をお願いします(初診受付時間内であっても)
医療機関専用窓口 : 042-778-8971

比較的早期に受診が必要な疾患、もしくは 上記に該当しない 疾患

- ・狭隅角、水晶体亜脱臼、急速に進行する白内障、後発白内障
 - ・眼圧コントロール不良、または急速に視野障害が進行する緑内障
 - ・角膜潰瘍、ヘルペス性角膜炎、精査目的の円錐角膜などの角膜疾患
 - ・網膜静脈閉塞症、加齢黄斑変性などの網膜疾患
- 原因不明の視力障害・眼球運動障害・その他精査が必要なもの など
- } 外来担当医 宛て
(待ち期間 : 7~10 日程度)